
		憲 章	みんなが自分の「夢」を持っている 「夢」を持ち続けることは生きる証 ふくらんだ「夢」は明日への力となる 「夢」の実現には努力がいる 「夢」の輪を広げよう みんなの「夢」は日本中の人の「夢」につながる 徳之島の「夢」を世界の「夢」の輪にしよう
		発行所 NPO 法人徳之島「夢」振興会議本部事務局 編集 津田 和紀 他 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-25-15 IB ビル 2 階 (池袋西口・津田事務所) TEL03-3987-4641 FAX03-5953-5622 「夢」振・フラワー会計担当 〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-20-10-101 ユイワークサポート TEL03-5449-8321 FAX03-5449-0347 徳之島事務所 〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 1081 重岡 堯夫方 TEL/FAX : 0997-83-3090 http://www.tokunoshima-yumeshin.or.jp/ 「夢」振興会議のホームページでもごらんになれます	
第 13 号 YUMESHIN	 徳之島「夢」振興会議 ロゴマークの説明	「夢」の実生(みしよう=種から芽を出して成長すること)を表現 色彩・・・花は紅の情熱、葉は緑の活力 葉・・・双葉は象形文字の無限大、若芽は未来 花・・・歓喜・・・夢の表現	

理事長就任のご挨拶

徳之島「夢」振興会議理事長 横田 捷宏

去る6月の徳之島「夢」振興会議総会で二代目の理事長を命ぜられました。私は12年前の「夢振」創立時のメンバーではなく、また大阪で生まれた島二世ですので、色々不安はありますが、会員を始め皆様方のご協力を得て頑張りたいと存じますので、どうぞよろしくお願い致します。設立時から長きにわたり理事長を務められた徳田昌則先生は、大きな「夢」を持って「夢」振の憲章を定められ、有言実行のリーダーシップで数々の成果を積み重ねてこられました。東北大学が所在する仙台から東京へ、徳之島へと時間と費用を惜しまず努力を続けてこられたことに、心から感謝申し上げるとともに、先生の島への熱い想いとアイデア溢れる数々の「夢」の一端でも受け継ぎ、開花させられればと念じています。

少し自己紹介をお許し下さい。私の父母は徳之島伊仙の生まれで、父は苦学の末、近畿郵政局に入り、最後は特定郵便局長を務めました。母(継母)は面縄小学校の教師をしていましたが、戦後間もなく密航船で来阪し父と結婚したのです。祖父母も同居でしたので、島の親戚・縁者の来訪が頻繁で、島唄や島口は子供の頃から慣らされました。徳之島への初訪問は大学3年の昭和37年、泉芳朗詩集を叔父から貰い、犬田布中学で開催された学生大会に飛び入りしたりしました。

奄美との縁は旧通産省勤務中、昭和60年前後の3年間鹿児島県に出向し、企画部長として奄美振興を担当したことでさらに深まりました。当時企画部では現総務事務次官の大石さんが筆頭課長として八面六臂の活躍、奄美に縁のある優秀な職員も多く、大変助けられました(前大島支庁長で伊仙副町長の伊喜さんは地域振興の担当官でした)。奄美群島の市町村長達との交流は当然として、企業経営者では城山観光ホテルの保直次社長、大島運輸の有村治峯翁のお二人に格別のお世話になり、今も感謝の気持ちで一杯です。

「夢」振興会議では過去10年間理事や副理事長を拝命しましたが、私自身が責任者になって進めたことと言えば、一昨年の「徳之島観光・物産企画推進会」の座長として報告書を取り纏めた程度です。「夢振」が12年前に設立された時、最大の目標は首都圏に「徳之島物産館」を常設しようということだったと聞きます。このような施設は奄美群島全体としても「夢」ではありますが、数多くの県が予算・人員を投入して東京で運営しているアンテナショップの状況を見ても、並大抵のことでは実現できないというのが率直な感想です。

徳之島三町のお考えなどもよく聞きながら、初心忘れずの姿勢でチャンスを狙うことでしょうか。

花百万本を植えて島をフラワーアイランドにしようと始まった植樹運動は、村岡さん、雪山さんという献身的な指導者と寄付金提供者のお陰で、地元でのフラワーサミット開催を含め、相当の成果を挙げてきました。「花の徳之島」という名曲が生まれ、みんなに歌われるようになったのも嬉しい限りです。他方、新入生全員による学校での記念植樹については、もう植える場所が無いという声も出ているほか、花を植えた後の維持管理など地道な努力が必須になっています。花の新委員長になられた岡村さんの主導で、地元と一緒に考えながらの検討が進んでいますので、新しい取り組みをみんなで応援して行きましょう。

徳之島の観光・物産の振興については、一昨年10月に伊仙町蓬莱館で、地元の皆さんが多数参加した「夢」振主催のシンポジウムが開催されました。物産販売への支援は様々ですが、東京の代々木公園で真冬の2月に連続開催された徳之島物産展は、関東徳州会青年部の頑張りによって定着に向かいつつあります。会員の中には島に会社を設立して名産品の開発に挑戦している方もいますし、関西の徳之島出身者による積極的な取り組みも参考になるでしょう。私自身は取り敢えず、物産委員長の宮原さんが運営しているネット販売（たんかん、マンゴー、黒糖焼酎など）にもっと協力しなければと反省しています。

今後の「夢振」の活動に関して特に留意しておくべきこととして、①この5月に策定された奄美群島振興開発計画（平成26年度～平成30年度）と、②奄美・琉球の世界自然遺産登録に向けた活動があります。この二つは当然密接に結びついており、②は①の計画の中でも奄美全体の将来に係わる大きな目標とされています。（新しい奄振計画は鹿児島県のホームページなどにあります。徳之島の今後5年間の振興方策も20ページにわたり記載されていますので、一度目を通して頂くと有益と思います。）

今回の奄振計画で最も注目されることは、国による特別補助が、これまでの圧倒的なウェイトを占めていた公共事業に加え、市町村が自らの責任で展開するソフト面の事業にも拡大されたことです。このため新たな補助金として奄美群島振興交付金が創設されました。この交付金を使って、群島住民永年の念願であった航空運賃及び農産物移出船賃の大幅軽減が実現しました。徳之島の三町も、産業振興や環境保全などのためにこの交付金を有効活用されることでしょう。また、世界自然遺産登録に向けた計画の中には、観光や環境面を中心に、視野を海外に広げたビジョンも提示されています。こうした対策を進める主役は勿論徳之島の行政や観光協会などの諸団体、島人ですが、「夢」振興会議としても、島の努力と協働しながら、どういう応援ができるか考える必要があるでしょう。

六月の総会を受け、フレッシュな理事の方々を含め新しい理事会がスタートしました。以上に述べたようなことについて皆様の率直な意見を承り、また、担当理事を中心に地元での議論も進めながら具体的な活動計画をまとめていきたいと思えます。特に徳之島の「夢振」支部の皆様には、ご意見・ご提言をよろしくお願ひします。最後に、徳之島のために同じ想いと「夢」を持つ関西や中部地区の方々と、意見交換や経験交流をする機会も重要だと考えますので、そういう場づくりも相談していきたいと思えます。皆様のご助言、ご支援をお願いする次第です。

（平成26年8月9日 記）

横田 捷宏 理事長 プロフィール



昭和17年1月11日大阪生まれ(両親は伊仙町出身)

東京大学法学部卒業

昭和39年4月通商産業省入省

鹿児島県企画部長、産業政策担当審議官、日本銀行政策委員等を歴任

スズキ(株)役員、中小企業金融公庫副総裁等歴任

現在は日本自動車査定協会理事長、鹿児島奨学会・ふくしま再生の会他の団体役員

平成24年春 瑞宝中綬章受章

趣味： 囲碁 和算 ゴルフ など



「夢」振 2014 年度総会・懇親会

特定非営利活動法人徳之島「夢」振興会議

2014 年度(第 8 回)通常総会 議事録

事務局 町田憲孝

日時:平成 26 年 6 月 22 日(日) 午後 2:00～7:00

場所:ゆうぼうと(JR 山手線 五反田駅西口徒歩 5 分、東急池上線大崎広小路駅徒歩 2 分)

出席者(順不同): 正会員 徳田昌則、横田捷宏、雪山渥美、津田和紀、松田健一、
福田毅雄、井上脩士、藤本勝博、幸田晋典、信寛良、宮原たつ子、川畑進、岡村隆文、
松林清雄、鶴野忠光、松元啓一郎、大川辰三、津田祐加子、中村保、小林正人、
村上美代子、大吉廣子、町田憲孝、賛助会員:村岡吉宗、米川忠夫、千葉タズエ
島唄・踊演者:澤 愛香、昇喜代子

第一部 2014 年度(第 8 回)通常総会(14:30～16:00)

1. 開会 14:30 ……司会 :津田 和紀 専務理事
2. 正会員出席者の確認報告:正会員数 110 名 正会員出席者 23 名 委任状 40 名 1/2
以上出席 従って会議成立
3. 理事長挨拶…………… 理事長 徳田 昌則
4. 議長選出 議長 松元 啓一郎 5. 議事録署名人(2名)選出 信 寛良 町田 憲孝
6. 議事

第 1 号議案 平成 25 年度事業報告

- (1) 全体経過報告(資料に基づき報告)……………津田和紀 専務理事
- (2) フラワープロジェクト関連活動経過報告(資料に基づき報告)……………
雪山渥美 副理事長フラワー委員長
- (3) 物産販売活動状況報告(資料に基づき報告)…宮原たつ子 物産販売担当 理事

第 2 号議案 平成 25 年度会計報告及び監査報告(資料に基づき報告)

- (1) 平成 25 年度会計報告……………藤本勝博 理事(会計担当部長)
- (2) 平成 25 年度監査報告……………松林清雄 監事

第 3 号議案 平成 26 年度事業計画(案)

- (1)平成 26 年度「夢」振全体的な事業計画(資料に基づき報告)全て承認… 津田和紀 専務理事
- (2) フラワープロジェクト関連活動計画(資料に基づき報告)全て承認…
雪山渥美 副理事長フラワー委員長
- (3) 会報(「夢」振だより 13 号) 8 月発行予定……………津田和紀 専務理事

(4) 平成26年12月 臨時総会兼忘年会予定

(5) 平成平成27年2月徳州会青年部に協賛して「第3回徳之島観光・物産フェア in 東京」に出店予定

第4号議案 平成26年度会計予算(案)(資料に基づき報告)全て承認……藤本勝博 理事

第5号議案 役員改選……変更者は下記、下記以外の役員(理事・監事・相談役)は全員留任

- (1) 顧問(新設)…… (徳田 昌則……前理事長)
- (2) 相談役…… (雪山 渥美……前副理事長) (村岡 清男……前理事)
- (3) 理事長…… (横田 捷宏……前副理事長)
- (4) 副理事長…… (津田 和紀……前専務理事) (河島 良政……前理事)
- (5) 専務理事…… (川畑 進……前理事)
- (6) 新理事兼フラワー委員長…… (岡村 隆文)

理事及び相談役解任・木村利良理事(死去の為)、諏訪守正相談役(死去の為)

新役員は全員承認可決されました。

尚、役員改選上程後に木村利良理事、諏訪守正相談役のご冥福をお祈りし黙祷を捧げる。

岡村新フラワー委員長挨拶:フラワー委員会を作り多くの個人に役割分担して貰って取組みたい。

第6号議案 議長解任

閉会 16:00

16:10~16:50 講演会:オスマン サンコン氏(前ギニア外交官)

17:00~19:00 懇親会

2014年~2015年度「夢」振役員:今年度大きく役員改選実施しました。特に顧問新設、理事長、副理事長(2人)、専務理事、フラワー担当理事が改選されました。

1. 顧問(新設): 徳田昌則
2. 理事長 : 横田捷宏
3. 副理事長 : 堀江淳一・津田和紀・河島良政
4. 専務理事 : 川畑 進
5. 理事 : 松田健一・定久文三・井上脩士・井上洋子・福田毅雄・藤本勝博(会計部長)・宮原たつ子(会計担当兼物産担当)・上岡弘明・幸田晋典・重岡堯夫(徳之島事務所長)・徳山泰夫・市村康・松村久・本園金盛・信寛良・保井和雄・田川忠良・重村宏明・岡村隆文(フラワープロジェクト委員長)・町田憲孝(事務局長)
6. 監事 : 松林清雄・成島清
7. 相談役 : 稲村公望・村岡清男・雪山渥美

現 NPO法人徳之島「夢」振興会議理事 現 神奈川奄美会副会長 元 鹿児島県小中教員(昭31年~47年)16年間 元 神奈川県小教員(昭47年~平成5年・教頭職4年)21年間 元 神奈川県寒川町議会議員(3期・副議長) 松田 健一 (徳之島町徳和瀬出身) 〒253-0103 神奈川県高座郡寒川町小谷3-2-46 TEL/FAX: 0467-75-5432 Email: ken-matsuda@kenichi-matsuda.com	総合結婚式場・大小宴会場 ホテルニューにしだ 観光して・ビジネスして街中の快適ホテル 〒891-7101 徳之島町亀津 7380 TEL0997-83-2400 西田不動産(土地建物売買他) ニューにしだタクシー
--	---

平成26年度「夢」振懇親会……講演会講師のサンコン氏を囲み松田健一理事の音頭で乾杯。

「2014年6月23日 奄美新聞」ホームページより掲載



サンコン氏も交えた懇親会は笑顔の乾杯でスタート。島唄を楽しみながら徳之島への思いを語り合った徳之島「夢」振興会議

ふるさと もっと元気に

新理事長に横田氏 サンコン氏爆笑講演も

【東京】「徳之島をもっと元気に！」——NPO法人 徳之島「夢」振興会議(徳田昌則理事長)は22日、五反田ゆうぽーと(品川区西五反田8)で総会・懇親会を開催。役員改選で、新たに横田捷宏氏を理事長に選出した。基調講演として、徳之島観光大使で前ギニア外交官のオスマン・サンコン氏が「日本とギニア、徳之島とギニア」をテーマに講演。「第二のふるさと・徳之島のために頑張りたい」と笑顔で語り、会員らと懇親を深めた。

同NPOは、関東在住の徳之島出身者を中心に、徳之島の発展と島おこしに関する様々な活動を行い、その活動を通して全国離島の島おこしに寄与することを目的に発足。4年間の任意活動団体活動を経て06年に設立された。以来「徳之島花いっぱい運動」や、徳之島産のタンカン、マンゴー、黒糖焼酎などの物産販売促進、その他イベント協力など、徳之島に対する様々な支援協力活動を継続して行ってきた。

総会では徳田理事長があいさつに立ち、徳之島が「長寿・子宝の島」であることを引き合いに「会員みな元気で長生きすることが徳之島を元気にすることにつながる」とし「60歳以上は特に社交性が大事。社会とつながることが長生きにつながる。この会は長生きに貢献する活動。会がますます発展するよう協力を」と呼びかけた。続いて昨年度の活動報告が行われたほか、今年度は新規事業として企業広告などで収入増を目指すとした。定期役員改選では理事長、副理事長など8人が新たに選出された。

基調講演では、サンコン氏がギニアの民族衣装「ガランプ」を着て登場。現在65歳になるサンコン氏だが、テレビ「笑っていいとも！」等出演時と変わらない笑顔に、会場から大きな拍手が沸いた。

サンコン氏は22人兄弟の4男として生まれ、国立コナクリ大学卒業後、フランスのソルボンヌ大学に国費留学。72年にギニア大使館員として初来日した。自身の少年時代にサッカーで足を骨折。当時のギニアの医療技術で治すことができず、現在も不自由で日本の障がい者手帳2級を持っている。このことを機に、「未来の子どもたちに同じ思いをさせたくない。ギニアの医療発展や経済などを先進国並みに発展させたい」と尽力してきた。医療法人徳洲会がギニアに医療機器などを無償提供したことをきっかけに、徳之島と友好関係が結ばれ、昨年、サンコン氏は徳之島観光大使にも任命されている。

ボランティア活動にも熱心なサンコン氏は、ギニアに「サンコン小学校」も作り、そこにはギニアと日本の国旗を並べて掲揚。子どもたちが「日の丸」に興味を示すと日本について授業し、その中で徳之島、奄美の紹介もしているという。食文化などで共通することも多いと話し、「ギニア人はみな親切だが、徳之島、奄美にも同じものを感じる。みんな親戚みたい」と地域性でもすぐに親しみがわいたといい「ギニアでは(医療で)たくさんの人を助けてもらった。徳之島のみなさんにこれから何が出来るか。徳之島のために一生懸命がんばりたい」と思いを伝えた。

そのほか、来日してからの失敗談として、初めての日本の葬式で、「ご愁傷様」を「ごちそうさま」と勘違いし、お焼香を食べてしまったことや、浅草の三社祭(さんじゃまつり)の神輿は「偉い人が死んだ」ものだと思い込み、真面目に大使と2人でずっと手を合わせていたことなどを話すと、会場では笑いすぎてハンカチで涙を拭く人も。

講演後は、サンコン氏も交えて懇親会が開かれ、島唄を楽しみながら話に花を咲かせた。04年民謡民舞少年少女全国大会で日本一になった澤愛香さん(徳之島町亀津出身)も登場し、三線を奏でながら圧倒的な歌唱力を披露。フィナーレの「ワイド節」では会場全体が一体となり、ふるさと・徳之島へ、思いを一つにしていた。

★登記手続代理(相続・売買・会社設立等)★簡易裁判所訴訟代理★成年後見★遺言執行★財産管理業務★債務整理

司法書士 津田和紀事務所

(徳之島町山出身 大島実高電気42年卒)

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-25-15 1Bビル 2F (池袋西口・東京芸術劇場西側)

NPO 法人徳之島「夢」振興会議事務局 / 東京配ヶ丘同窓会事務局

TEL:03-5953-5621 FAX:03-5953-5622

E-mail: tsudakz@interlink.or.jp <http://home.interlink.or.jp/tsudakz>

うまい!! やすい!! 新鮮!!

テーブルが華やぐ・会話がはずむ
リピーター率全島一が自慢

居酒屋 「風来坊」

代表 町田 好弘

〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津

店TEL: 0997-82-0084 (旧天梅堂2F)

自宅TEL: 0997-82-2138

T & T

代表取締役 鶴野 忠光

株式会社 ティアンドティ

〒140-0013 東京都品川区南大井 3-7-2

TEL:03-5763-0202 FAX:03-5762-7517

大阪営業所 〒566-0033

大阪府摂津市学園町 1-6-23

TEL:072-630-6701 FAX:072-630-6702

フラワー委員長就任のご挨拶

徳之島「夢」振興会議 理事

フラワーロード プロジェクト 委員長 岡村 隆文

この度、フラワー委員長という大役を担うことになりました。元委員長の村岡さん、前委員長の雪山さん、共に志の高いお二人の後任ということもあって、肩の荷が重い気も致しております。

しかし、NPO法人 徳之島「夢」振興会議の徳之島に花一杯（100万本を目指す）という理念に賛同して仲間入りさせて頂いた訳でありますから、これから徳之島が目指す国定公園、世界自然遺産が視野に入っていることを踏まえ、これまでに無かったような新たな課題や難題が山積しているのではないかと思います。そこの所は徳之島で花一杯運動の活動をされている関係者の皆様や、当局とも綿密な打合せ、緊密な連携を取らせて頂ながら徳之島「夢」振興会議の理念である“徳之島に花一杯”を一步でも、二歩でも前進すべく、また、徳之島サポーターとして会員の皆様と手を携えて頑張っていきたいと思っております。ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

私は、徳之島「夢」振興会議では新任であります。郷友会等には10数年参加してまいりました。そこでご一緒した友人、知人、仲間達にもこの素晴らしい理念の企画に賛同、参画して貰える様提案していこうと思っています。

この会報を手取る機会のある皆様、是非フラワー会員として、徳之島サポーターとしてまずは参加をお願いいたします。

フラワーロードプロジェクトの実績、継続を基本に据えております。

観光目的、盆・暮れの帰郷、闘牛の観戦等徳之島に行かれる機会の折々に、あなたも記念植樹をしてみたいかがですか。

私事、勉強不足の所も一杯でございます。ご指導、ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

フラワー会員になって

めざそう “徳之島に100万本の花を”

有限会社 ニッコー通商
代表取締役 岡村 隆文 (伊仙町 阿権出身)
〒108-0071 東京都港区白金台2-27-7-601
TEL・FAX:03-5449-0503 携帯 090-1128-7739

社団法人 鴻巣市医師会立
鴻巣准看護学校

校長 井上 脩士

学校 埼玉県鴻巣市中央2番2号

〒365-0032 TEL:048-543-1812

FAX:048-543-1810

ホームページ: <http://www.sakitama.or.jp/kfma/index.html>

内科・小児科・胃腸科
北鴻巣クリニック

院長 井上 脩士

〒365-0073 埼玉県鴻巣市八幡田531

TEL:048-596-1423

FAX:048-596-6139

Email: syuji@mui.biglobe.ne.jp

自然豊かな徳之島にこそ、

太陽光発電所を作ろう！

関東徳之島会 会長 徳之島「夢」振興会議

長 河島 良政

今、クリーンなエネルギーとしての太陽光による発電がおおきなうねりになっています。近年の開発と製造技術の進歩で効率が上がりコストも大幅に安くなってきています。大雑把にいいますと一旦設置しますと約20年から25年くらいはおてんとさまさえさばらなければ毎日毎日電気を作ってくれます。ほんとに一滴の油も水も飲まず働いてくれます。そういう大事な財産を故郷、徳之島に作り残してみたい、それが将来にわたって島の青空の下で営々と電気をおくりつづける。それはもはや財産を通りこして子孫への送りもの遺産になるでしょう。

毎朝、毎晩 いやになるほど 聞かされ、トップをかざるニュースの中身。『福島原発のやむことのない汚染水、効果の無い除染作業、気の遠くなるような廃炉への道のりと莫大な経費、健康を金で売るような原発での過酷な作業等々。たしかに原発の巨大で怪物のようなエネルギーに比べれば再生可能エネルギーは小さな小さな灯火です。その灯火も数と呼び皆の力で積み上げれば立派に頼れる電力になります。今、生きている自分の為、これからの安全、安心なお子様の生活を守る為、可愛い孫やこれから生まれる子供たちにきれいな空気を残してあげましょう。



関東徳之島町会 会長

NPO法人徳之島「夢」振興会議 副理事長

株式会社 東旗

代表取締役 河島 良政

厳選食材のお取り寄せ ネットショップ

かわしま屋

〒208-0034 武蔵村山市残堀 4-17-8

TEL042-560-6089 FAX042-531-5224

ホームページ kawashimaya-ya.jp

奄美料理 新宿 たかぐら

日曜日でも、同窓会、会社の親睦会
各種宴会授かります。

店主 上野 捷一

〒160-0022

東京都新宿区新宿 2-12-11 林ビル2F

TEL:03-3354-1973



話は変わりますが、この計画を実行すべく 島の人たちの集まりである 徳之島「夢」振興会での 島おこしの検討会である「徳之島の観光、物産企画推進会」で 徳之島サンシャイン計画 として提案をし、その実現を進めてまいりました、昨年、平成25年」の九月から十月にかけて第一弾の太陽光発電設備を完成させてまいりました。ただ今順調に稼働してまいりましてこれからが楽しみで、又島に帰る機会も増えるので二重の喜びとしております。皆様もぜひ、島のため 温暖化防止、強いては自分、子供孫のためにもなりますので ご検討してみてくださいはいかが？

厚生労働大臣認可労働保健事務組合 相互労働事務センター
 社会保険労務士法人 松林労働管理事務所
 社員教育訓練／賃金・就業規則
 社会保険・労働保険／個別労働紛争解決の相談
 コンピュータ給与計算／厚生年金受給指導
 理事長 松林 清雄 元関東徳州会会長
 所長 松林 慎二 特定社会保健労務士
 松林 陽子 社会保健労務士
 〒104-0033 東京都中央区新川 1-2-10
 ムサシヤビル 7F (茅場町駅)
 TEL:03-3553-9601(代)FAX:03-3555-9823
 Email:k-matsubayashi@lobor-manage.com
 自宅〒343-0032 越谷市袋山 493-21
 TEL/FAX : 048-976-5288

松元建設(株)

一級建築士事務所
 一級建築士

代表 松元 啓一郎

〒351-0035
 埼玉県朝霞市朝志ヶ丘 4-2-16
 TEL:048-475-2549
 FAX:048-475-2133
 Email:wapart8@gmail.com

「夢」振 理事 信 寛良

叔父の上野昭一郎（故人）から上花徳の遺跡のことを聞いていたので一度訪ねたいと思っていた。

しかし、叔父は、すでにこの世になく、親戚や近所人で遺跡のことを知る人は居なかった。

上花徳で道行く人に聞いても「分からない、聞いたことがない」という。結構無関心なものだと思いつつ立ち話をしている人に聞くと「ユキジミィ（幸二兄）に聞けば分かる」とアドバイスをもらって原田幸二氏宅を伺った。

幸ニミィは、一昼程もある大きな木の根をサンダーで研磨して置物を作っている最中だったが「ワンガ、ショティイキュ（私が案内する）」とって案内してくれた。

その場所は、東の海の向こうに加計呂麻諸島、南に井之川岳を望む絶景の場所にあった。水平線の彼方から昇る太陽、月夜もきっと素晴らしかったに違いない。

幸ニミィは、熊本大学の白木原和美教授が学生と一緒に生活館に泊り込んで発掘に当たった、表土から 1.2m 程の下に遺跡があると、当時の様子をはなしてくれた。

少し時間が有ったので亀津の郷土資料館にも寄ってみた。すると偶然にも先の遺跡の“報告書”を見つけた。資料館の人に事情を話したら 1 冊分けてくれた。

“報告書”によると遺跡は弥生時代のもので石器類や土器のカケラが多く出土したものの遺跡が削土されているためどんな建物が建っていたのか、米を栽培していたのか等、当時の人の生活の様子は不明である。

おそらくは、山の木の実、万田川やフンニヤトの海の恵を生活の糧に生きていたのだろう。

この遺跡を発見したのは、町田進氏と報告書にあるので、友人の町田憲孝（NPO法人徳之島「夢」振興会議事務局長）氏に電話をすると「進は弟である」とのこと、早速、島の町田進（井之川在住、徳之島町文化財保護員）氏に電話をして当時の様子を聞いた。

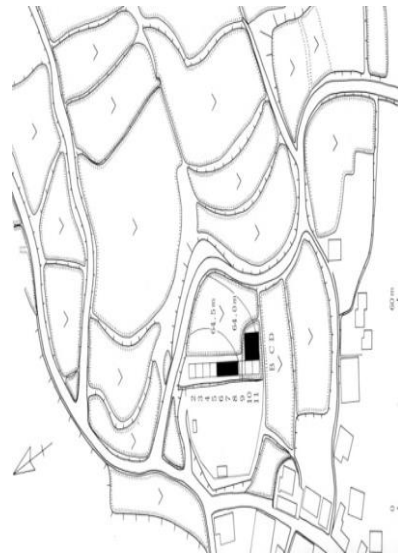
かねてから、上花徳はサトゥ（里）と呼ばれ集落の発祥の地に違いないと思っていた、昭和 50 年、民具の収集に廻っていたころ、土器のカケラが出土する畑を知り、石器や土器のカケラを町役場へ持ち込み調査を依頼してから約 10 年を経過してようやく発掘に到った、ということである。

あれから約 40 年が経過した今も、町田進氏は島の文化財の発掘・保護にご尽力されている。この紙面をかりて町田進氏に感謝したい。有り難うございました。

徳之島トライアスロンに参加して

奄美海援隊(株) 代表取締役

「夢」振 正会員 小林 正人（新潟県出身 東京在住）



1. 発掘調査場所



2. 住居跡



奄美海援隊株式会社で徳之島のトライアスロンに参加しました。

奄美海援隊は、徳之島や奄美群島の島おこしを目的として昨年（2013年）設立しました。徳之島から株式上場を目標にしています。私は今まで税理士として微力ながら中小企業を応援してきましたが、税理士として、株式公開を当事者として経験したいという思いと徳之島から株式上場会社を誕生させたいというロマンの実現のため頑張っております。

トライアスロン参加の目的は、①何か挑戦したいという思い②会社で参加する事で社内の絆を強めたい③トライアスロンの模様をビデオに撮り、動画を Youtube にアップして徳之島の風景を全国の皆さんに知って頂きたいと参加しました。

徳之島のトライアスロンは、スイム2キロ、自転車75キロ、ラン21キロです。リレーで参加することもでき、スイムは、琉子敬仁、自転車は琉子満仁、ランは私、小林正人で参加しました。

時間内完走をめざし6月29日の大会に備え、3月から準備を始め、体重123キロから108キロまでしぼり？最初は500メートル走るのがやっとでした。大会直前には5キロ35分で走れるようになりましたが、5キロ以上走ることなく、大会を迎えました。

スイム→自転車は予定通り順調に進み、12時30分に引き継ぎました。

いよいよ私の番。制限時間16時、21キロ3時間30分、ダイエットもしたのだし？完走できると思いましたが、しかし、結果はゴール1キロ少し手前で制限時間を知らせる花火が上がってしまったのでした。

16時15分！敬仁・満仁と一緒にゴール。

時間内完走はできませんでしたがとても清々しく、とても楽しかった8時間15分でした。それは、応援してくれた関係者、沿道で応援してくれた徳之島の皆様と徳之島の雄大な自然のおかげだと思います。

奄美海援隊のユニホームは、大会前日、満仁君の長女（小学6年生）が3人のTシャツに奄美海援隊と書いてくれました。

沿道の声援の中で「奄美海援隊、ユニホームの手作り感がいいよ！」が妙に嬉しかったです。

来年こそは、時間内完走をします！。皆様ご声援ありがとうございました。

奄美海援隊のトライアスロンの模様は、奄美海援隊のホームページ内の動画、、または、Youtube〔奄美海援隊トライアスロン〕で検索して頂けると嬉しいです。

<p>島の恵を伝えたい。 島の恵を届けたい。 島の恵を残したい。</p> <p>徳之島の原材料海塩・黒糖・モリンガオイル、ギニアのシアバターを使用した美容石けん（ゆいの島石けん） オイルニチン・アセロラ・長命草エキス入りサンコンウコン</p> <p>奄美海援隊株式会社</p>	<p>琉球料理&琉球舞踊 座みやらび 川田 功子（池袋駅北口ときわ通り） 琉球舞踊鑑賞の夕べ（水・金8時30分より） 〒171-0014 東京都豊島区池袋 2-45-1 アークシティ池袋 B1 TEL/FAX:03-3971-5061 http://miyarabi.fukugi.com http://r.gnavi.co.jp/gc61000/</p>
<p>代表取締役 小林 正人</p> <p>本社：鹿児島県大島郡徳之島町亀津 3679 番地 8 東京支社：東京都葛飾区新小岩 1-56-14-307 メール：amami-1009@mx2.alpha-web.ne.jp TEL:0120-285-220 FAX:03-5678-4837</p>	<p>NPO法人徳之島「夢」振興会議</p> <p>理事 信 寛 良 (徳之島町花徳出身)</p> <p>〒350-0216 埼玉県坂戸市柳町 13-3 TEL/FAX:049-281-8519 E mail:sansin_nobu@jen-knt.jp</p>

徳之島の民話(2)

徳之島郷土研究会 顧問
本田碩孝(井之川出身)

ユワタシガミ

徳之島には特徴のある民話はいくつかあります。今回は、名まえが徳之島で創造されたのではないかと思う話です。皆さんは、ユワタシガミ(これを使う)あるいはイワトシガミと聞いたことがありますか。起源は豪傑とも言える人の話からはじまります。

起源・アキチュ ういーむとう

亀徳のウキムトゥと言うのでしょうか。この人からはじまります。

〔事例〕アキチュ(現亀徳)にウキムトゥという豪傑がいたが讒訴(ざんそ)され、無実を訴えても許されず首切りの刑が決まった。普通の処刑なら街から人里はなれた「亀津首切り浜」(俗称地名)で行われる所をカメキジメーバマ(亀津前浜・現在のダイマル店のある付近)で処刑されることになった。刑は後ろ手にくくって執行されるが、豪傑で無実を信じていたからか普段のままで刑をしてもらった。処刑の瞬間、首が落ちると同時に「アキチュウキムトゥがカメキジメーバマぬシナ噛みゆむんや(砂を噛むものか)」と言って自分の頭を懐に入れて倒れた。それから讒訴した人々を敵として霊が歩き回り殺すようになり一般の人々も悪カゼで死なせるようになった。轡をガラガラ鳴らしながら旧道を歩いた霊馬に乗って歩く恐ろしいユワタシガミになった(亀徳・治井秋喜氏・故人)。

(補)・処刑されに行くとき家の人に「馬の鞍を掛け、門口に放しておけ」と遺言した。横濱健二先生も語れるひとりである。

ユワタシガミの現象

〔事例1〕ユワトシガミはカゼ。「ユワタシガミ」だれんど「イワタシガミ」だれんど。ユワタシガミ。遭うと体が黒くなるという。カゼ行きよてキあん(かぜに行き遭っている。井之川・頂文吉氏 2010年11月。以下採録地の井之川を略す場合もある)。

〔事例2〕イワトシガミ・うんちゅや、ユワタシまにゅんちゅ あたんち。うがしなてキ、浜ぬやつ、波打ち際んきやな 寝キんばんち言ゆーむんや、とんどうき とうーるむなてキ 寝キんばむんち。をうりや、クチが あてキあんちゅなてキ。ムンまにゅーり、クチが言ーじょあむなてキえっ。トゥナイぬあんちよ。いきやしゅんトゥナイがら知ら。「カジキおーてキ」ちゅてキ 昔や言ゆーむん あたんせえっ。うっしゅんアクナムンおーてキかや、もーりしゅむ あたんち。うっしゅん話、うやんきやぬ しゅーむんあてキで。(井之川・上野チル嬢)。

(意訳・解説)・親などが話していた。S氏の先祖は払うクチ(呪言)を知っていた。ムン(霊など)も見る人だった。ユワトシガミを見たそう。会っても死ぬことはなかった。S氏は、クチを知っていた。クチを知らない人は死んでしまう。

〔事例3〕徳之島にはユワトシガミと言う神がいる。浜の潮近くを歩くという話。馬に乗って歩くと言う。そう、馬に乗って歩くと。ユワトシガミが来るときはチジュラン(千鳥)がなくとか、ヒューと風が吹くと言う。そう、そのカゼに行き会うと、その人が負けて病気したりするわけよ(徳之島町井之川・豊喜正秀氏 2006年1月採録)。

〔事例4〕イワトシガミは霊気・イシぐわ(故人)がサドゥ(佐渡)に行くときにM屋敷の隅を通るときハーッという感じがして病になった。キーキうくちゃんとう(易をさせたら)「真昼間に西に向かって行ったときにユワトシガミに行き遭っている。当たる所がよくて命は助かった。当たり所が悪ければもーりしあたん(死ぬところであった)」。それ以後、足もあがらず歩くこともできなかった(井之川、拙編『池水ツル嬢昔話集』1988年227頁。以下池水ツル嬢)。

〔事例5〕ユワタ(ト)シガミちか、口がねをつけキたん馬に乗って歩き、カラーカラカーとカネの音になるそう(井之川・勝カマ嬢・池水ツル嬢 224頁)。

〔事例6〕ユワトシガミ。網かんでい あつきゅんち(網をかぶって歩くと)。波うち際や浜の上などに横になるな、中央で寝なさいと聞いた(井之川出身千葉市・本田喜健氏)。

ユワタシガミの変容(1)

【事例1】ユワトシガミ＝キリキンガミ・ユワトシガミとキリキンガミは同じだ。そこに通り道がある。馬でフーシンコの側を時間外になるとカラーンカラーン鳴らして通る。ある人がけがをした。通り道をふさいだからではないか。私に黒馬の大きいのを夢で見せた。目が不自由で馬は見えない（池水ツル姫 225 頁）。

【事例2】ユワタシガミと話す・ある日、ショーキ小父がユワタシガミに出逢い、「アキチュウキームトゥ、キノメショーキあしが（井之川のショーキだが）」という「ミキヤカゼキしきゆしが（三日は悪風邪を引くが）」と言われた。ショーキ小父は三日間熱が出たそうな（井之川・豊喜正秀氏 2010 年）。

解説・(①) ショウキ小父も霊を見る力のある人だったから出来た霊との戦いといえる。

(②) カミとついているが、カミよりマブリ（霊）であるという（井之川・豊喜正秀氏）。怨霊の一種であろうと思う。

【事例3】イワトシガミがケンムンと似る。

【問】をうりや、いきやしゅん神様だれんが。【答】二十三夜ぬ、晩、まつりぬ夜によつ。首切りつま。首きりつま ぬってい。鈴を鳴らして歩くと。川くだり うりてキち、うん行じ。魚の目玉をぬいで。目玉をくいぬぐと。それで、それが来るときは、鈴かなんか鳴らすから、・・ものを言わずね、ゆっくりしておりなさいと。そういったことを言われたもんだがね。【問】うりや、現在秋葉神社の・・【答】見守っています。少し勉強してね。【問】おぼられん（徳之島町亀津・徳田才次郎氏）。

ユワタシガミの変容(二)

【事例1】「喜念のシマタリの家の家内の愛嬌がなければ、糸木名のユネトミの家へ運んで行こうか」と言うのを聞く。家に帰って尋ねると妻が、「子が泣いているから返事しなかった」。

解説・南島昔話叢書『徳之島の昔話』（福田晃・岩瀬博・松山光秀・徳富重成 [編] 同朋舎）5 「ユワタシ神と福」（伊仙町喜念・有山喜広）項目の話。題名どおりに訪ねた家に福を授けている。神の名を注で「イワムトゥヌ神（ユワトシ神のこと）」としているが、伝承者がそう話したかは不明。話が次の事例2と似ており、「霊米」の変容と思われ、カミ名がユワタシガミになっている。

『徳之島の昔話』所収4「ユワタシ神の怪」（徳之島町金見・元田永里）で出会った人は死んでいる。注で「出会った人の命を奪うと恐れられている悪神」（13 頁）。

善神と悪神の二面性をしめしている。

【事例2】大歳の話である。どこからかの帰りに連れにカイティン家を尋ねてきた。カイティンの先祖などが、自分の家でなくてね、他の家を訪ねてね。米などを背負わせて、グワグワラしていたそうな。連れに「家を語れ」というので「家を教えましょう」と、自分の家に連れて行ったそうな。それで大分限者になったって。川を渡ったが、川の水音もさせずにわたったそうな。「ここです、ここです」と自分の家に連れて行ったそうな。富の運命だ。

解説・井之川の杉チル姫の話。「ヨーネ（霊）米」（池水ツル姫 242 頁）にもある。

【事例3】「富を逃がした人」（田畑英勝編著『徳之島の昔話』164 頁）に徳和瀬の元山まち姫「ニマスの家は此処か」。金見にもユハタシ神が「ナゴミネが家は何処か」とある。内容は類似。

まとめ

その通り道をみると風の通りやすい少し谷になっている所、風が当たり跳ね返したりする所、何かある場所などに現れるカミとみなされている。それに会うと命をとられる。馬が関係する。クイキリマー（首切り馬）が出る話は浜田リツ子さん（岡前）も伝承していますが、『徳之島 松原与名間小史』（武原勝也著、1992 年郷土史編纂委員会所収）「ユワトシガミとクイキリマ」として掲載されております（他は略）。

ユワタシガミの広がり・沖永良部島

(1) ハジ（風邪）と似る。（甲東哲著『分類沖永良部島民俗語彙集』（南方新社、2011 年以下甲 11 頁）。死に

(2) 方が普通でない（甲 2011 年 2 頁）。話は

- 1 ハジ（風邪）。亡霊が昇天し得ず地上を彷徨しているもの。和泊集落の海岸にあるクビキリマタ（昔罪人）
- 2 を処刑した場所)に子供を連れていくとハジにあたるというので恐れた。

Mという婦人が、ある家の前を通りかかったところ、ゾーッと気持ち悪い風に襲われ、身の毛のよだつ思いをしたが、それから熱病をおこして亡くなった。こういのをハジイチョユン(風にいきあう)という。明治35年頃のこと(以下甲)。

3 アダジニは起源が似る(甲『島のことば 沖永良部島』三笠出版15頁)。

4 死に方が普通でなく縊死・溺死・難産の死等々(甲2011年2頁)。

【解説】現象はユワタシガミと似る。刑死がない。『与論方言辞典』(菊 千代・高橋俊三、武蔵野書院、2005年)では見つけきれなかった。徳之島で悪風の現象にユワタシガミの民俗語彙が創造された可能性がある。

今後の課題

この話を集めております。簡単に集落にこの話は伝わっていないと決めてはいけないことを体験しました。

詳しくは、拙編『徳之島の民俗文化 下久志編』(2013年9月、亀津二中学昭和31年入学同級生会一八会刊行委員会・郷土文化研究会)の41頁で「八人に尋ねたが一人もイワトシガミと聞いたことがない」が「悪いかぜに遭う」は知っていたと記しました。ところが、同じ下久志の志行吉二氏はちゃんと伝承していたのです。拙編『徳之島の民俗文化 昔語り編』(2014年3月、国立国語研究所出版、所収118頁)。

徳之島中の皆さんの伝承を集めてみますと、今まで解らなかったことが解る可能性があります。

なお、小稿は国立国語研究が日本文化研究所、総合地球環境学との連携研究の「自然と文化」の「昔がたり」研究会で発表した(2014年7月、於関西大学)「奄美諸島の昔がたりに観る自然と文化—徳之島を中心に—」と一部重なっていることを記しておきます。

一般社団法人 徳之島

理事長	小林 正昭	理事	西元寿賀男
副理事長	郷野 健一郎	理事	吉岡 早苗
副理事長	森 徳栄	監事	作 徳久
副理事長	島田 勉	社員	熊山 幸子
副理事長	國元 正俊	社員	遠田 悦子
副理事長	竹山 作實	社員	牧 久美子
専務理事	小林 昭弘	社員	稲 繁二
		賛助会員	一同

事務所：〒536-0004 大阪市城東区今福西5丁目12-8

TEL:06-6930-2661 FAX:06-6931-2470

※ふるさと徳之島を大切に思い、その発展に少しでも役立ちたいと平成23年2月に設立、関西で活動しています。

「設立目的」：徳之島地域の経済や芸能・文化発展及び出身者の親睦並びに連携をはかることを目的に設立したボランティア団体

NPO 法人徳之島「夢」振興会議相談役
関東徳之島町会顧問 関東神校会顧問

村岡 清 男

(井之川出身 81才)

「夢」振設立企画委員の一人として尽力、故郷徳之島に南国のきれいな花をいっぱい植えて、わきや島の美ら島づくりプロジェクトを提唱、島の花いっぱい運動は全国各地の島関係者にも呼びかけてこれからは「夢」振岡村フラワー委員長を中心に積極的な取組を推進しましょう。

〒195-0061 東京都町田市鶴川2-16-58

TEL/FAX: 042-734-2938

Mail:s822@Pony.ocn.ne.jp